

危険物新聞

第 6 5 9 号

発行所 財団法人 大阪府危険物安全協会
編集 三 好 治 雄
発行人
大阪市西区新町 1 丁目 5 番 7 号
四ツ橋ビル
TEL 06(6531) 9 7 1 7・5 9 1 0
定価 1 部 60 円

平成20年度 年次大会開催 10月23日(木) KKR HOTEL OSAKA



開会の挨拶をされる三好治雄理事長

財大阪府危険物安全協会では、危険物の災害防止に向け、府下の防災関係者が一同に会し、いっそうの連帯と危険物災害の撲滅を目指して10月23日(木)、KKR HOTEL OSAKA (大阪市中央区)において年次大会を開催いたしました。

当日は、特別来賓をはじめ、府下各消防本部消防長、府下各協会長、事務局長等約170名の出席のもと開催されました。

大会は、草壁清副理事長の開会のことばで始まり、三好治雄理事長の開会の挨拶、ご来賓の大阪府総務部危機管理室消防防災課課長森井美満様より知事祝辞、大阪府下消防長会会長森口清太郎様、財全国危険物安全協会事務局長木野内信雄様より理事長祝辞をそれぞれいただきました。

引き続き松井良弘専務理事より、平成19年度事業結果並びに平成20年度事業概要(中間報告・今後の展望等)の説明が行なわれ大会の第1部を終了しました。引き続き第2部の懇談会へと移行し、18時すぎに閉会となり、年次大会を滞りなく終了いたしました。

合格への近道!

第5回 受験準備講習会 2月15日(日)の危険物取扱者試験に向けて

平成21年度第5回受験準備講習会を次頁のとおり開催します。

受験準備講習会では過去に出題された問題や傾向を詳細に分析し、経験豊かな講師陣により的確をしばった分かりやすい講習を行なっていますので、受講者は高い合格率を修めています。

地下タンク漏れ常時監視装置

(財)全国危険物安全協会
認定番号12・13号



地下タンク点検ISO 9001取得

品質・価格・安心な当社で点検を!



業務内容

地下タンク漏洩点検、地下タンク埋設工事、地下タンク内清掃、ガソリン計量機の検定・整備・販売、給油機・メーター・ノズル機器等の販売
危険物施設の油配管設備工事、危険物の保安点検・各種の巡回清掃
危険物の各種消防手続、給油所の機器販売、地下タンク計測機器販売

点検業者用の液相部機器販売

日本スタンドサービス株式会社

<http://www.nssk.co.jp/>

〒578-0911 本社/大阪府東大阪市中新開 2-11-17
TEL:0729-68-2211 FAX:0729-68-3900

第5回 受験準備講習

(試験2月15日(日) 国立大阪大学)

種別	講習日	時間	会場
甲種	1月19日(日)、1月23日(金)、 1月28日(金)	9時30分～16時	大阪府商工会館
乙種第4類	1コース	1月21日(金)、1月22日(木)	9時30分～16時 大阪府商工会館
	2コース	1月26日(月)、1月27日(火)	9時30分～16時 大阪府商工会館
	3コース	1月29日(木)、1月30日(金)	10時～16時30分 堺市民会館
	4コース	1月26日(月)、1月27日(火)	10時～16時30分 吹田メイシアター
	土日Aコース	1月31日(土)、2月1日(日)	9時30分～16時30分 p i a N P O
	土日Bコース	2月7日(土)、2月8日(日)	9時30分～16時30分 p i a N P O
丙種	2月6日(金)	9時30分～16時30分	四ツ橋ビル

お申込みは郵送(郵便払込)又は
インターネット(銀行振込)で

1. 受講申込方法

① 郵送によりお申込される場合

- a 受講申込書「合格への近道!」を、大阪府下の所轄消防本部及び消防署予防課で入手してください。

[当協会(電話06-6531-9717)に直接ご請求
いただければ送付いたします。]

受講申込書に必要事項をご記入の上、払込取扱票を切り離して、受講料及びテキスト送料の合計金額を郵便局・ゆうちょ銀行窓口(窓口取扱時間午後4時まで)で払込んでください。

その際、手数料が別途必要となります。

- b 郵便局で払込んだ「振替払込受付証明書(お客様さま用):準備講習会受講申込書添付用、下部に赤マークのついたもの」を受講申込書に貼り付けて、所定の申込用封筒(オレンジ色)で

郵送してください。(市販の封筒を使用していただいても結構です。)

- c 受講申込書が到着次第、受講券とテキストを送付いたします。

② インターネットでお申込みされる場合
当協会のホームページを利用してください。
「大阪府危険物安全協会」で検索できます。

③ 持込でお申込みされる場合

- a ご希望の講習日(各コースの初日)の前日まで当協会事務所(大阪市西区新町1-5-7、四ツ橋ビル8F)で受付いたします。

(ただし、土・日及び祝日は業務を行っておりません。)

- b 申込手続は代理の方でも結構です。

2. 申込期間

- ① 常時受付しています。
ただし、郵送又はインターネットでお申込みされる場合はご希望の講習日(各コースの初日)の1週間前までに当協会必着でお願いします。
- ② 各講習会場とも定員制のため、満席の場合は受付できませんのでお早めにお申込みください。

3. その他

- ① 受験準備講習会は、甲種は3日間、乙種第4類は2日間を実施します。
- ② 本講習会の録画、録音は禁止いたします。
- ③ 申込書に記載されました個人情報、受験準備講習会の目的に限って利用させていただきます。

4. 受講料及びテキスト送料

- ① 受講料(消費税を含んでいます)

・甲種

会 員	会 員 外
16,800円	18,900円

都市との共存 — 正確 安全 確実

危険物設備なら信頼の技研。

危険物タンクの漏洩検査
(平成16年4月1日法改正対応)

- 危険物設備の設計・施工
- 発電設備(非常用)燃料タンクの製造・販売
- 危険物タンクまわりの付属機器の販売

危険物設備の安全をトータルにリードする

株式会社 技研

〒663-8113 兵庫県西宮市甲子園口2-24-12 TEL.0798-65-5100(代表)

GIKEN

・乙 種 第 4 類

コース別	会 員	会 員 外
1～6 コース (延11時間)	12,600円	14,700円
土日コース (延12時間)	13,650円	15,750円

・丙 種

会 員	会 員 外
6,300円	7,350円

- ① 受講料にテキスト送料を加えて払込んでください。
- 2 財団法人大阪府危険物安全協会加盟協会会員(会員事業所の社員を含む)は会員価格となります。
- 3 大学、高校及び各種専門学校に在籍している学生割引として受講料は会員価格にいたします。
・学生証のコピーを受講申込書に添付して送付してください。
・持込受付される場合は、申込時に学生証(コピー可)を提示してください。
- 4 準備講習の受講が2回目(同一年度内に限り)の方に対しては、受講料についてご相談に応じます。
- 5 詳細につきましては、06-6531-9717までお問合せください。
- 6 申込終了後、理由の如何を問わず返金はいたしません。

② テキスト送料

甲種及び乙種第4類	1人分	500円	※2人以上の場合は一括して1ヶ所にお送りする送料です。
	2～5人分	600円	
	6～10人分	800円	
丙種	1～6人分	500円	

第 5 回 危険物取扱者試験
2月15日(日) 国立大阪大学

財団法人消防試験研究センター大阪府支部では平成20年度第5回危険物取扱者試験の予定は下記のとおりです。

試験日	平成21年2月15日(日) ・乙種第4類(午前・午後) ・甲種、第4類以外の乙種、丙種(午後)
試験会場	国立大阪大学(豊中市内)
願書受付	平成21年1月5日(明)～1月15日(木) 必着(郵送又は持込)
願書受付場所	財団法人消防試験研究センター大阪府支部 大阪市中央区谷町2-9-3 ギャラリー大手前ビル2F TEL 06-6941-8430

10月の試験結果

甲種 46.8%、乙種第4類 38.9%

財団法人消防試験研究センター大阪府支部では、平成20年度第3回危険物取扱者試験を平成20年10月5日(日)、大阪府立大学(堺市内)で実施しましたが、その結果が10月21日(火)に発表されました。

試験区分別の合格率は、次のとおりです。

平成20年度 第3回危険物取扱者試験結果

区 分	受験者数	合格者数	合格率(%)
甲 種	348	163	46.8
乙種第1類	107	81	75.7
乙種第2類	117	91	77.8
乙種第3類	132	100	75.8
乙種第4類	2,098	817	38.9
乙種第5類	130	89	68.5
乙種第6類	143	98	68.5
丙 種	388	160	41.2

これからの危険物取扱者
保安講習について

平成20年度 第4期保安講習について

平成20年度第4期(平成21年2月)に実施される講習につきましての予定及び受付は次頁のとおりです。

なお、第3期(12月の会場)電話06-6538-1935で空席状況を確認の上、手続きください。

※1. 受講申請書の送付を希望される場合は、当協会(電話06-6538-1935)までご連絡ください。

2. 各講習会場共、定員制です。

ご希望の講習会場が定員に達するまでは、第1

HATSUTA
ECOSS-DRY & WET

ハツタのエコサイクルシステム

ハツタの「粉末消火薬剤エコサイクルシステム」は、回収した薬剤の異物・変質物を確認・除去し、ハツタ独自のシリコン処理、水分の除去を行って均質化し、原料化するものです。その後、蛍光X線分析装置による厳しい検査に合格し、現行製品と同等の性能・品質を有するものだけが消火薬剤としてリサイクルされます。消火薬剤をリサイクル使用することは「限りある資源の有効利用」と「地球環境汚染防止」に貢献でき、環境問題に取り組むハツタとしても今後さらに力を注いでまいります。

回収 → 処理 → 販売 → 回収

ECOSS-DRY series **ECOBASE** **ECOBX**

環境を考えた消火器

環境を守る消火器設置台

環境と共存するボックス

株式会社 初田製作所
http://www.hatsuta.co.jp

希望で決定し、定員に達した場合は、第2希望の会場に振替し、受講票をお送りします。

<第4期の受付期間>

郵送受付 1月21日(水)~受講希望日の1週間前まで

持込受付 1月22日(木)~1月23日(金)

一般の部				
回	実施日	曜日	講習会場	開始時間
56	2月3日	火	大阪府商工会館	13:30
57	2月4日	水	東大阪市民会館	13:30
58	2月5日	木	東大阪市民会館	13:30
59	2月10日	火	茨木市福祉文化会館	13:30
60	2月12日	木	*堺市民会館	13:30
61	2月13日	金	此花会館	13:30
62	2月17日	火	此花会館	13:30

- 注 1. 諸般の事情により変更となることがあります。
 2. 各会場とも駐車場は使用できません。
 ただし、会場欄中*印は有料駐車場があります。
 3. 講習時間は3時間です。

保安講習の制度とは

この講習は、消防法第13条の23に定められた法定講習です。

事業所等で危険物取扱者の免状をお持ちの方が、危険物の取扱作業に従事している場合は、定められた期間内に保安講習を受講しなければなりません。定められた受講期限は、原則として危険物の取扱いに従事した日から、1年以内(ただし、免状を取得した日、または前回保安講習を受講した日から3年以内)となっております。(規則第58条の14)

受講上の注意事項について

- ① 受講券(決定通知)と、免状を持って受講してください。テキストは会場でお渡しします。
- ③ 講習終了後、免状に受講済の大阪府知事証印を押し印してお返しします。

〔問合せ先〕

〒550-0013 大阪市西区新町1-5-7

(四ッ橋ビル8階)

(財)大阪府危険物安全協会

電話 06-6531-9717

危険物施設の事故例

■鹿児島県内の地下タンク貯蔵所において、タンカーから軽油を受入作業中、オーバーフローさせ、通気管から軽油約1,000ℓが流出する事故が発生した。

事故概要

作業員2名で液面計の監視、バルブ操作を行い、タンカーから地下タンクへガソリン90,000ℓの受入れをし、次に軽油受入を開始した。1基目のタンクが満タンになり引き続き2基目のタンクへの受入を開始した直後、作業員の1名が事務所内のトイレへ行ったため、現場は作業員1名となった。

受入開始から約5分後、作業員が液面計を確認したところ、満タン近くを表示しており、急いで3、4基目のバルブを開放したが間に合わず、オーバーフローした軽油が通気管から約1,000ℓ流出した。その時にトイレから出てきた作業員と付近を通りかかった人が気づきタンカー従業員に知らせ、すぐにポンプを停止した。本社担当者及び危険物保安監督者に連絡し、バケツ、スポイト、油吸着マットを使用し油処理作業を



固定式泡消火設備の「一体点検時」に
※具体的な点検方法は所轄消防との確認が必要です。

**もしも…! 泡薬剤を放出せずに
 泡消火設備の点検ができれば…**

泡消火設備 放射点検用の試験液体

エコブルー

エコブルーを使用することにより泡消火薬剤の混合比率を測定することができ、泡消火設備の健全性を確認することができます。

環境にやさしく 廃棄物ゼロ

点検の実施が非常に簡単

短時間での点検実施

泡消火設備の性能を適正に確認

ヤマトプロテック株式会社 www.yamatoprotec.co.jp
 本社 東京都港区白金台5-17-2 TEL.(03)3446-7151(代)

特許出願中

開始した。

中和剤、中和洗剤の散布、水道水による洗浄、洗浄水の汲み上げを行い当日の作業を終了し、翌朝、軽油がしみこんだ敷地外の港側構内の砂の除去作業を開始し昼頃作業を終了した。

事故原因

監視不十分によるもの

事故分析

通常、タンカーから地下タンクへ軽油を受入れするときは作業員2名で行い、1名はバルブ操作員、1名は液面計監視員としてそれぞれ役割分担して作業していたが、1名でもできると判断しその場を離れたため、対応にも遅れが生じたものである。

また、消防機関への通報は事故発生から約4時間後であった。

事故対策

- ・ 事故発生時は消防機関へ速やかに通報すること。
- ・ 受入作業については予防規定に基づいた手順、方法を再教育・徹底させること。
 - (1) 受入前のタンクの残量確認を行う
 - (2) 作業員は持ち場を離れないこととし、やむをえず離れる場合はタンカーのポンプを停止させる。
 - (3) タンカー側と作業員はトランシーブを用い、不測の事態に迅速な連絡がとれるようにする。

■茨城県内の地下タンク貯蔵所において、移動タンク貯蔵所より重油を荷卸中、重油300ℓを流出させる事故が発生した。

事故概要

移動タンク貯蔵所から地下貯蔵タンクに重油を荷卸し中、ボイラー室内にある液面計を確認し戻ったところ、通気管の通気口から重油が溢油(約300ℓ)して

おり、その溢れた重油が構内排水溝から調整池に流出したものの。

流出した重油は、オイルフェンスを設置した後、オイル吸収マットで処理にあたった。

当該タンクは、隣接するボイラー燃料用地下タンク貯蔵所(容量10,000ℓ)の予備タンクで、通常は殆ど使用しないタンクであり、前日漏れの点検(加圧試験)を実施したため、殆ど空の状態であった。

事故原因

設置工事の際、タンクの通気管と返油管がそれぞれ逆の配管に接続されていた。

事故分析

本来タンクの上部にありエアを抜く役目である通気管が、タンクの下部まであり、返油管からボイラー室サービスタンクを経由して通気している状態であった。

当該タンクは、隣接する地下タンク貯蔵所の予備タンクであり、返油管は配管途中で主タンクと当該タンクの切替式で使用していたが、前日に漏れの点検(加圧試験)を実施したため、返油管は主タンクに切替えてあった。

今回の荷卸しにあたっては、タンクは空の状態であったが、返油管が切り替えてあり(閉鎖状態)、移動タンク貯蔵所からの注油により通気管を塞ぎ空気が抜けるところが無かったため、約1,300ℓ給油したところで通気口から溢油した。

事故対策

- ・ 配管工事(変更)の実施
- ・ 受入の際の立会いの実施
- ・ 配管検査の重要性の認識を徹底させる

(財全国危険物安全協会発行「危険物と保安」より)

地下貯蔵タンク等の漏れの点検はお済みですか？

～平成16年4月1日 法令改正施行～

地下に埋設されたタンクおよび配管の腐蝕を発見することは大変難しく、もし、発見が遅れば大量の漏えい事故につながります。地中に拡散した油等の、回収はとても困難であり、タンクを掘り起こし周囲の土をすべて入れ換えざるを得ない場合もできます。このようなことから「地下貯蔵タンクおよび地下埋設配管に係る定期点検(漏れの点検)」の基準が見直され施行されることになりました。



OIL & MAINTENANCE
山田砒油株式会社

〒578-0912 東大阪市角田1丁目8番26号
Tel. 0729-62-4777
Fax. 0729-62-4778
http://www.ymd-o.co.jp

各種燃料油販売／危険物施設工事／危険物施設法定点検／危険物貯蔵所等中和洗浄工事／廃油スラッジ等処分

安全への道 88

危険を1つでも潰す強い意志

(財)大阪府危険物安全協会
専任講師 三村和男

原子力への認知・理解に関する日米のアンケート調査による興味深い結果がある。1つは原子力の支持率が米国約75%、日本約35%。いま1つは原子力の地球温暖化対策の有効性について、米国約70%、日本約35%、いずれも日米に大差がある*

日本の原発は、1960年から建設され、現在55基(米国105基)が稼働。この大差は、メリット、デメリットの説明不足か、学校教育のあり方の差なのか。米国、フランスでは小学校から教育しているようだ。

それでは化学産業についてはどうだろうか。プロセス・プラントの危険について、正しく認知・理解させるための教育とその評価はできているだろうか。

そこで今回は、化学プロセス・プラントの危険性評価について考えてみたい。

これらの安全を確保するには、物質の危険性、反応における温度、圧力、流量、組成の変動による暴走反応の危険性と環境面への影響を検討、評価する必要がある。すなわち、危険性の種類と程度を把握しなければ、その低減、制御方法等を検討して、達成すべき安全の最適度を定めることができない。

これらの危険性を評価する手法とその活用について、筆者の経験等を踏えて考えてみたい。

●評価手法は、1975年の頃からチェックリスト法が作成された。その後危険度評価法(重要度分類法)、FTA(欠陥関連樹解析)、FMEA(故障モード解析)、HAZOP(操業安全解析)、リスクアセスメント手法が開発された。(詳細は解説書を参照)

最近、消防庁主導で作成されたチェックリストは、管理、技術等広範囲に亘るチェック項目とコメント、事故例まで記載されており、有効である。

その他、HAZOPが広く活用されているようだ。経験からいうと、危険度評価法は、各ユニットの危険度を物質およびその取り扱い条件、設備の各危険性

を点数評価する方法であり、各ユニットの相対比較ができ、プロセスの危険性を理解させるのには有効な手法である。評価結果を図表化したりすれば危険意識の向上など教育効果も大きく、もっと活用されてもいいように思う。

●評価結果を文書化して、関係者がいつでも見ることができるような管理システムが必要である。従って誰が見ても正しく理解できるように配慮が必要。例えば、こんな事例がある。反応器に中間体を攪拌機停止のままおいていたところ、2日後に熱分解で反応器が破壊した。実験室での中間体の熱的評価では、攪拌しておれば分解速度は緩やかで、急激な熱分解は起きないとの結果が得られていた。

●既存設備で当初の技術情報が存在していないものについて、プロセス・設備の危険分析を再実施する必要がある。近年、高圧ガス設備については、規制緩和の一環として、認定制定の導入によって連続運転期間の延長、それに伴って運転を部分的に停止して、安全システムの点検、作動試験を実施する必要がある。プロセス・設備に関する技術情報が不十分のまま、安易に作動試験を行うと思わぬ事故につながるリスクが大きい。このような場合は、事前に危険分析を行い、関係者が十分理解したうえで実施する慎重さが必要である。事前検討が不十分のため、作動試験において重大爆発事故が起こった事例がある。

近年、保安に関する規制緩和も進んでいる。規制緩和をいいかえれば、規制はされないが、必要な対策を自ら考えて実行する責任があるということである。いわゆる自主保安である。規制緩和が進むほどその重要性は高まる。冗談半分だろうが、「規制緩和されたんだからもう安全なんだ。対策は必要ないでしょう……」と危険物担当者が言っている、とある人から聞いた。規制緩和の認識を誤ると安全は後退する。

自主保安の時代こそ、先の危険評価手法を有効に使いこなし、現場にうずもれているノウハウ(暗黙知)を生かさねばならない(技術伝承)。これらは、危険を1つでも潰し、安全化を図り続ける強い意志が必要。

*米国：(原子力エネルギー協会アンケート)より(08年実施)
日本：(エネルギーに関する公衆の意識調査報告書)より(06年実施)

第 8 回

危険物事故防止対策論文募集

テーマ

- ☀ 提言・アイデア・経験等
- ☀ 事故の拡大防止
- ☀ 事故の分析
- ☀ 危険性評価手法
- ☀ 安全の科学技術
- ☀ 職場等の安全対策
- ☀ 事故防止に係わる知見の蓄積・教育方法
- ☀ 安全対策技術
- ☀ 危険物、少量危険物及び指定可燃物に係わる安全
- ☀ 事故防止対策に関するその他のもの

応募資格

どなたでも応募できます。

締切

平成21年1月30日(金) 必着

選考方法

学識経験者、関係行政機関の職員等による審査委員会において、厳正な審査を行います。

賞

消防庁長官賞……………賞状及び副賞(20万円) <2編以内>
 危険物保安技術協会理事長賞……………賞状及び副賞(10万円) <2編以内>
 奨励賞……………賞状及び副賞(記念品) <若干名>

※副賞は危険物保安技術協会からお渡しいたします。

受賞された場合はご本人に連絡するとともに、総務省消防庁のホームページ(<http://www.fdma.go.jp>)並びに危険物保安技術協会のホームページ(<http://www.khk-syoubou.or.jp>)及び機関誌「Safety&Tomorrow」発表いたします。

応募方法

- ①論文は、未発表のものに限ります。ただし、限られた団体、組織内等で発表された場合は応募可能とします。(一部に限り、既発表の部分を使用する場合は、その旨を本文中に明記してください。)
- ②受賞論文は危険物保安技術協会の機関誌に掲載し、原則として、応募論文は返却いたしません。
- ③A4(1ページあたり40字×40行程度)1枚以上10枚以内程度としてください。なお、図表及び写真は、文中への挿入、本文と別に添付のいずれも可能です。ただし、本文と別に添付する場合に、字数換算をA4(1ページあたり1,600字程度)で行い、全体を10枚相当分以内程度としてください。
- ④論文は、論文タイトル、氏名(ふりがな)、勤務先名称及び所属、勤務先住所、自宅住所、連絡先(勤務先又は自宅の電話番号、FAX番号、E-mailアドレス)を記載した用紙を添付のうえ次のあて先(E-mail可)までお送りください。

あて先及び問い合わせ先

危険物保安技術協会 危険物等事故防止技術センター 企画調査課

〒105-0001東京都港区虎ノ門四丁目3番13号 神谷町セントラルプレイス

Tel 03-3436-2356 Fax 03-3436-2251 ホームページ <http://www.khk-syoubou.or.jp/>

主催：総務省消防庁／危険物保安技術協会

協賛：全国消防長会／㈱日本損害保険協会／石油連盟／石油化学工業協会、

㈱日本化学工業協会／電気事業連合会／㈱日本鉄鋼連盟／㈱日本火災学会(順不同)



平成21年度
危険物
安全週間



危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進するため、毎年6月の第2週は危険物安全週間とされています。

この週間の行事を推進するため、危険物災害の防止と危険物の貯蔵・取扱いの安全を呼びかける標語を募集します。

なお、最優秀作は危険物安全週間推進ポスターに活用する予定です。
平成21年度のポスターモデルは、卓球選手の福原愛さんを予定しています。



福原 愛さん

- 応募方法** 郵便はがきまたはインターネットによるものとします。
- 郵便はがき応募の場合は、1枚につき標語を1点とします。
郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号を明記して下さい。
*郵便はがき以外での応募や記入事項に不備がある場合は無効とします。
 - インターネット応募の場合は、[財全国危険物安全協会ホームページ](http://www.zenkikyo.or.jp)(下記あて先参照)をご覧ください。
応募作品は未発表のものに限ります。

応募資格 特に制限はありません。

締切 平成20年12月15日(月)必着

選考方法 関係行政機関・学識経験者等による標語審査委員会の厳正な審査によって行います。

- 賞**
- 最優秀作 1点 消防庁長官賞と副賞20万円
 - 優秀作 1点 全国危険物安全協会理事長賞と副賞10万円
 - 優良作 10点 記念品
- *入選された場合はご本人に通知するとともに、消防庁及び財全国危険物安全協会のホームページや関係新聞・機関誌等に作品とお名前及びお住まいの都道府県・市町村名を発表いたします。
なお、入選作品の著作権は主催者に帰属するものとします。

あて先 〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-9-16 日本消防会館5階
 財全国危険物安全協会内 危険物安全週間推進協議会
 TEL 06-3597-8393
 ホームページアドレス <http://www.zenkikyo.or.jp>



平成20年度危険物安全週間推進ポスター

過去の推進標語(最優秀作品)

平成2年度	“まさか”よりも“もしも”で守ろう	危険物	日陰 温子さん	12年度	危険物 守りのかなめは 保守点検	吉田 雅也さん
3年度	危険物いつも本番持ったなし		武 豊さん	13年度	危険物 めざすゴールは 無災害	田中 雅美さん
4年度	心・技・知・危険物には真剣勝負		三浦 和良さん	14年度	危険物 小さな油断もイローガード	フィリップ・山江さん
5年度	危険物その時その場が正念場		古賀 穂彦さん	15年度	危険物 無事故の主役はあなたです	米倉 滄子さん
6年度	一瞬のときも許さぬ 危険物		松永 成立さん	16年度	危険物 ゆるむ心の 罪しめて	谷 亮子さん
7年度	確実な 攻守がきめての 危険物		羽生 善治さん	17年度	危険物 かさねる無事故の 金メダル	野口みずきさん
8年度	危険物 むき合う心 いざ集中		沢松奈生子さん	18年度	自主点検 欠かさぬあなたに グランプリ	佐藤 琢磨さん
9年度	気を抜くな 扱う相手は 危険物		平尾 誠二さん	19年度	危険物目指せ無事故のMVP	井口 眞仁さん
10年度	安全は 日々の気持ちの 積みかさね		芹澤 雄雄さん	20年度	安全へ確かなスマッシュ保守点検	榎野・超研さん
11年度	危険物 一手先読む 確かな点検		梅沢由香里さん			

*一般公募は平成2年度から実施しています。

主催：消防庁／都道府県／市町村／全国消防長会／財全国危険物安全協会